

# 縦型シリンダ 3C

3C型アクチュエータは、設置場所に制限がある場合に最適な、縦型シリンダです。ピストンが垂直運動しながら回転することで同時に出力軸を回転させ、バルブを開閉します。リミットスイッチ、電磁弁を始めとする各種エア制御機器や、手動装置の取付けも可能です。



3C型 標準仕様							
トルク (N・m) (0.4MPa時)	AT5-80	AT5-100	AT5-120	AT5-150	AT5-180	AT5-220	AT5-250
	52	125	180	350	580	1320	1650
使用圧力 (MPa)	0.4~0.7						
耐圧 (MPa)	1.0						
ポート径	Rc1/4			Rc3/8		Rc1/2	
回転角度	90°						
操作流体	除湿した空気						
周囲温度 (°C)	-15~80						
許容回転速度	5秒~15秒						10秒~20秒
質量 (kg)	3.3	5.5	8.7	15.4	28.0	47.0	70.0
塗装	ラッカープライマー(マンセルN7)						

# ダイヤフラム 6Z

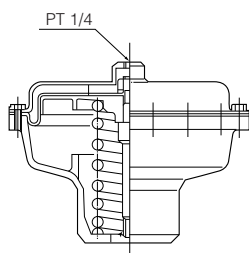
ロータリーバルブ専用のアクチュエータでダイヤフラム先端がフリーになっていて、リンクの接続によりアクチュエータの直線運動を弁軸の回転運動にスムーズに変換します。スプリング内蔵のシングルスプリングタイプで作動時にフリクションがなく、高効率、高出力のアクチュエータです。



ダイヤフラム 標準仕様		
型 式	280-HM型	400H型
構 造	フローティングシステムタイプ	
ダイヤフラム面積 (cm <sup>2</sup> )	350	725
最大供給圧力kPa	270	
スプリングレンジkPa	80~200 (SUP.270)	
最大ストローク (mm)	40.8	58.3
概算質量 (kg)	28.0 (トップハンドル無し) (ブラケット含む)	57.1 (トップハンドル無し) (ブラケット含む)

\* 備考:280-HM型、400H型とも手動ハンドル(トップハンドル)はオプションです。

## ダイヤフラム 作動原理



回転弁専用のアクチュエータである。ダイヤフラムステムの先端がフリーになっており、アクチュエータの直線運動をリンク接続により弁軸の回転運動への変換がスムーズに行われる。

左図は507V用のダイヤフラムアクチュエータ用であり、スプリングが内蔵されたタイプである。作動時にフリクションがないのが特徴である。尚、型式の番号はダイヤフラムカバーの径を表わしている。